

学校名	小学校 前	名	点
-----	-------	---	---

1 答えを解答らんにはきなさい。 [各5点(10点)]

- (1) 186590を上から2けたのがい数にした数
 (2) 三千五十三億四千九百七万二十五を数字で書く

(1)	(2)
約 19万 / 190000	305349070025

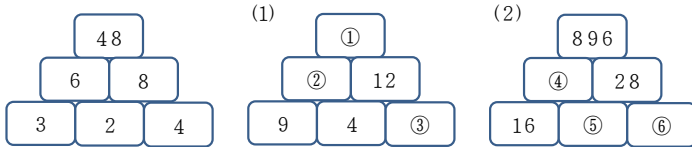
2 工夫して計算をしましょう。 [各5点(20点)]

- (1) 0.7×60
 (2) $2.4 \times 5.8 + 2.6 \times 5.8$
 (3) $6 \times 48 + 8 \times 48 - 4 \times 48$
 (4) $3.5 \times 650 \div 65$

(1)	(2)	(3)	(4)
42	29	480	35

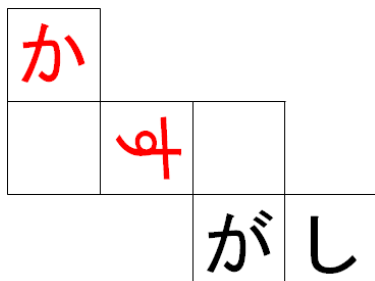
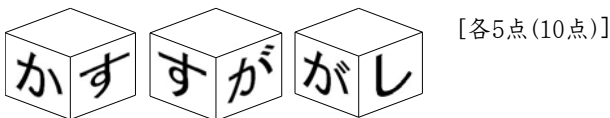
3 となりどうしの2つの数の積が、上の□に入ります。
 □にあてはまる数を書きましょう。 [各5点(30点)]

(例)

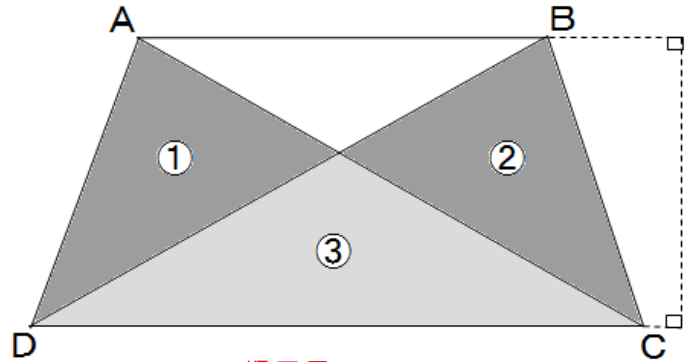


(1)			(2)		
①	②	③	④	⑤	⑥
432	36	3	32	2	14

4 4つの面に、か、す、が、しと書き入れてある立方体があります。下の見取り図は、この立方体を3つの方向から見たものです。また、展開図は、この立方体の展開図で、4文字のうち、2文字までが正しく書かれています。展開図に残りの2文字を向きも考えて書きこみなさい。



5 台形に2本の対角線をかくと三角形ができます。さとしさんたちは、①と②の面積が等しいことを、次のように考えました。□の中に下の の中から言葉や記号を入れ、面積が等しい理由を書きましょう。 [各5点(20点)]



三角形ACDと三角形BDCは、 底辺 が等しく、 高さ も等しいので、面積は等しくなります。

三角形ACDは①と③の三角形、三角形BDCは②と③の三角形を、それぞれ組み合わせた三角形です。
 ③は共通の部分なので、面積は等しくなります。

だから、①と③を合わせた面積と、②と③を合わせた面積が等しければ、 ① と ② の面積も等しくなります。

底辺 高さ たて よこ ① ② ③

6 小プールと大プールがあります。かすがくんは、小プールを1回と、大プールを2回泳ぎ、全部で72m泳ぎました。やよいさんは、小プールを1回と、大プールを4回泳ぎ、全部で132m泳ぎました。

小プールと大プールの長さは、それぞれ何mですか。

[各5点(10点)]

小プール	大プール
12m	30m

